

# 新らしき經濟政策と幼稚園幼兒

一一

米國コロンビヤ大學ティーチャーズカレヂ教授

## パティー、スミス、ヒル女史講演

(ひづくも同じ不況時代、ひづくも同じ教育の犠牲。その厄を蒙るる幼児達のためにヒル女史の悲憤の講演。これは、b・B・C  
國家教育放送協會から放送せられたものゝ大要であります。雑誌 American Childhood 十月號所載。——編輯者記)

新らしき經濟政策が有效である爲めには、早晚その恩恵を産業、商業ばかりでなく、家族、家庭、諸學校、諸大學に於ける少年や青年にももたらすべきであります。この新らしき經濟政策の影響が、教育上の機會の豊富を増し始める時に、我が公立學校に代表されて居る總ての年齢の階段が充分な分け前を受けるのは當然の事であります。しかるに、前年に於て、財界の不況が教育の豫算を節減し始めた時、經濟の祭壇に最初に犠牲にされたのは、これ等の不公平な手段に對し、抗議をする事の出來ぬ年のゆかぬ子供達であります。

文明國に起るることは、何事不思議な事であります。これを、最も年若い、最も弱いものが、種族の危期に當り、見込みのない債務と見なされてゐる、野蠻な、非文明な民族には驚くべき事ではないでせう。飢餓の期間に原始人が食人になら歸る傾向のある時、その種族が、先づ自分を防禦し得ぬ弱いものを犠牲にする事も豫期されます。併し、文明は助けなきものに對し、新らしい態度をつくるものと思はれて居ります。文明の世界に於ては、弱いものは義俠心を喚び起し、慈悲の感念を深め、最も自個を防禦し得ぬものを保護し且つ養ひ度い、希望を目覺めしめるものと思はれて居ります。これから見て、我々は當然、次の様に結論を下してもよいでせう。即、第一に自分を最も保護し得ぬものを犠牲にすでせう。

る社會は、無意識の内に、昨今の經濟的危期にあたり、見る問題に對するのに、野蠻人の標準と理想にたち歸りつゝある  
といふ事を。教育の豫算を平均させやうとする愚な努力の内になされた、重大な失錯は、その責めを、我が幼稚園長等に  
負はすべきではありません。概して彼等は、幼稚園を救ひ、智能と人情の満潮時を表はす教育的プログラムに對する、總て  
他の最近の追加を維持する爲め、勇敢に戦ひました。

我が國の學務局は、多くの社會に於て、實業界、經濟界から、多く選ばれて居ります。

彼等は、しばく、弗ミ仙の言葉によりて考へるやうに訓練されてゐる事はいへ、如何なる價を拂つても、「豫算を平均させる」といふ事が第一の義務の様であります。



製產、並に商業の問題から最も縁遠い、教育のこの方面は、最も了解されず、認識されて居りませぬ。子供は、年少であればある程、(産業世界の見地から見れば、價値のないものであります。成長と發達を扶ける、總てのものに對する、各年齢の權利を意識するには、廣い視界を必要と致します。これは、年少の子供に於て、特に眞實であります。眞の民主政治に於ては、發育の總ての年齢の權利は、男女、人種、信條、或は階級の別なく、情實も偏見もなく、尊敬され、保護されるべきであります。成長

する権利は、四歳から六歳の子供の爲めにも、六歳から十一歳、或は、十八歳から二十歳迄のものゝ爲めにも、當然の要求であります。

この幼年期から成年期までを通じて、絶えず成長に對する機會の要求の正しい所以は、各時代が、それ／＼まもるべき権利を有するばかりでなく、成年時代の人格は、或一時代が犠牲にされる時は、それだけ缺陷を生じ、效果を失ふからであります。換言すれば、或一時代に課せられた損害は、その時代に結果が表はれるばかりでなく、後年にも影響を及ぼし、失はれた機會は補ふ事不可能といはずとも困難であります。

我々は、身體の栄養に關してこの事を學びつゝあります。何故に我々は、小兒生活の初代に於ける感情的、智的、また社會的饑餓の結果に關する同じ教訓を學ぶのに遅いのでせう。

若し醫者が、幼兒期に適當な醫學的注意の重要さに關し、今日の學務局の様に不合理に考へたなら、如何なる結果を眞らしい時代の人々の體質に期待する事が出来るでせう。年長の青年男女、並に成人の爲めには、醫者の診察も、清潔な、保健的な、設備のそなはつた病院を維持しながら、嬰兒の病院を閉ぢ、幼兒や兒童の注意を拒む社會があつたなら、我等は何を考へるであります。しかも同じ主義が無意識の内に認められ、非常時の第一の手段として、幼稚園を閉鎖する事に適應されてゐます。

若し精神病醫達が、學校に行く以前の時代に於ける、適當な感情的保護の重要さに力を入れて居る事が正しいとすれば、此の時代こそ最もなほざりにする事の出來ない時かも知れません。

學校が、學校前の時代の子供を、その保護と發達する注意の下に置く事の適當なのを認めたのは、比較的最近に過ぎないのに、學務局が、幼稚園の提供する保護と教育に對するこの権利を、小兒から奪ひつゞけるならば、重大な退歩となる

幼稚園は、益々児童の幸福と兩親教育の方向に發展しつゝあります。フーヴァー氏行政の間に、政府の庇護の下に催された、最初の児童幸福の爲めの協議會を通じて、いづれの年齢もこれほど強調されたのはなく、學校前時代の児童の身體的、精神的健康に盡くす公共機關は、獎勵されたものはありませんでした。この使命は、學務局によつて多く無視されて居ました。

限られた家庭の遊び場を有し、工場や、紡績工場や、鑛山その他の商業上の事業に雇はれ、外に働く母をもつ現代生活ほど、幼稚園を必要とする時はありません。これ等の條件は充分重大なものであります。併し、失業の波が全國を一掃した時、等閑の危険は百倍して來ました。

母が經濟事情で働いてゐるにせよ、職業を求めてあるにせよ、この新らしい經濟政策は、指導者等をして、児童保護の爲めの規則、即ち、其計畫の中に、大都市、小村、田舎の社會、總ての階級の、學校前時代の児童の適當なる世話を含む規則の作製に取りかゝらしめる重い責任があります。

幼稚園と育兒學校は、社會的、教育的機關となり、變り行く新らしい社會狀態に應ずるやうに努力して居ります。今日それらの課程或は教育の計畫は、健實な基礎の下に築かれ、児童の適當な身體的、精神的、また社會的必要に關し、教育の歴史にかつて見られた事のない、最も近代的科學的知識を具體化させて居ります。かゝる有用な、發展しつゝある教育機關を、最も必要な時期に、児童も、彼等の兩親も、より少なくではなくして、更に多くを要求してゐる折から閉鎖するこは、教育的、社會的罪惡であります。若し幼稚園児童に對するこの法令が繼續するなら、四歳から六歳のものを「忘却された児童」と呼んでもよいでせう。

よろしく育兒學校、幼稚園、小學校等の教師、家庭經濟、小兒安寧、榮養、小兒科、兩親教育の指導者等は、國家的會

合をなし、幼児保護に年々増額の爲め、五ヶ年計畫を作成し、この主義に捧げた是等の機關のいづれかに、幼児の加入百分比に達するやう努力すべきであります。

両親も、納稅家も、教會も、婦人俱樂部も、商業會議所も、あらゆる實業、また職業的俱樂部も、この不況の暗黒時代に於ける、小兒の生命の不必要的浪費に對し、相共に抗議を申すべきであります。いこ小さい兒童こいへども「生命、自由及び幸福の追求」に對する權利を所有して居ります。

## 改訂

及川ふみり著

**【倉橋惣三氏序】** ひりゑの教育價値に就ては更めて申すまでもありますまい。今日では殆んど全國の幼稚園で行はれてゐますし、幼稚園でなくとも、子ども達のために町の店でさへ賣られてゐるようになります。教育價値と共に遊戯價値に富んでゐることが分ります。

たゞ斯く多く行はれて來ますと、ひよ／＼ふきひりゑ帖が提供せられなければならなくなります。杜撰のものでは却て子どものためになりませんからです。第一には幼兒の年齢に相應する注意力と指の運動の調節度、第二には原圖そのものゝ線の美、第三には出來上りの繪柄の趣味、それにまた紙の質や色といふやうなことも、細かく考慮されなければなりません。

及川ふみ子さんは、私がひりえといふ名を幼稚園へ初めて入れた最初からの熱心な共同研究者です。圖畫と手技との専攻家である及川さんは、その兩方の技能を巧みに取り合はせ、創意ある工夫を以て私の理窟を具體化されました。そして、第一回の出版以來三度まで改訂を重ねたのが此の新版です。私としても欣快にたえません。

私は全國幼稚園の大勢の子ども達の可愛らしい指が、此の柔い線に沿ふて動いてゆくのを見れるようです。

昭和九年二月

(フレーベル館發行)